

# スナッグゴルフ

## 1 概要

教える者、学ぶ者の両方にとって「やさしく」「正確に」「どこでも」ゴルフの基本を学ぶことができ、また教えることが出来る用具としてアメリカの元プロゴルファーによって2001年に開発されました。

スナッグ (SNAG) の名前の意味は「Starting New At Golf (ゴルフを始めるために)」の頭文字をとったものです。また、スナッグには「くつつく」という意味があり、スナッグゴルフで使用されるターゲット (ゴルフのホールに該当するもの) はボールがくつつくようにできています。

ゴルフそっくりでありながら、ゴルフの初心者や子どもでも最初からボールを打つことができ、運動場、体育館、広場のような身近な場所でもできるため、子どもから高齢者まで3世代で手軽に楽しむことができます。

## 2 用具

- ・ランチャー [人数分]  
※ボールを飛ばすためのクラブです。
- ・ランチパッド [人数分]  
※ランチャーでボールを打つ時に使います。
- ・ローラー [人数分]  
※ボールを転がすためのクラブです。
- ・スナッグボール [人数分~]
- ・スナッグフラッグ [ホール数分]
- ・スコアカード

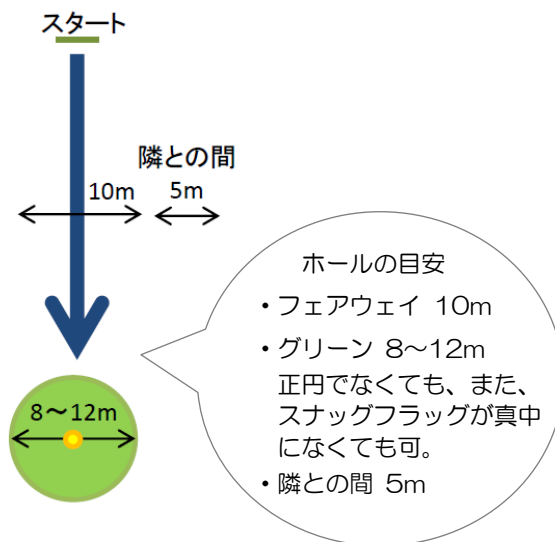


### 【梱包サイズ】

使用する用具の種類と数によって異なりますが、全てを使用した場合でも、軽自動車等で運搬できます。

## 3 場所・コース

- ・体育館、運動場のほか、広場や河川敷など障害物や起伏があっても楽しめます。その場所に合わせて、スタートからの距離とホール数を工夫すれば、より面白いゲームとなります。
- ・基本コースは9ホールで、  
パー3 (15~30m程度) が2ホール、  
パー4 (60~80m程度) が5ホール、  
パー5 (100~120m程度) が2ホールですが、  
プレーする場所や人数・技能などの条件に応じて、自由に適切なコースを設定できます。



#### 4 人数

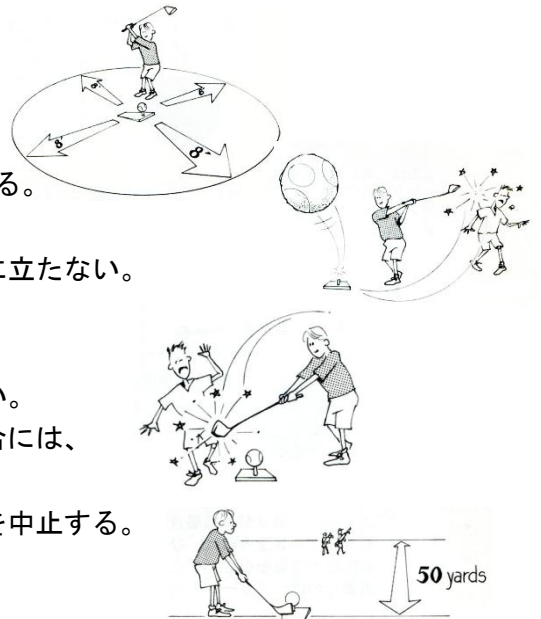
個人のトータルスコアで競うのが一般的です。

#### 5 ゲームの進め方

- (1) 所定のボールを決められた位置から打ち始め、スナッグフラッグにくっつけるまでの打数を競う。
- (2) グリーンの外では、ランチパッドのティーの上にボールを置き（ティーアップして）、ランチャーを使って打ち出す。グリーン内にボールが乗るまで、毎回ティーアップして打つ。
- (3) グリーンに乗ったボールは、ローラーを使って転がす。
- (4) 打球がスナッグフラッグにくっついた状態になると、スナッグアウト（ホール終了）となる。
- (5) 勝敗は打数を合計し、少ない競技者の勝ちとする。打数が同じ場合は、最小打数の多い方を勝ちとする。

#### ★注意事項★

- ※ 人にむかって絶対にボールを使用しない。
- ※ プレー中は常に他のプレイヤーとの間隔を 2.5m 以上あける。
- ※ プレーヤーがクラブを振り上げている時、または振るために身構えている時には、絶対にその後ろに立たない。
- ※ クラブを振る際は、他の人にクラブがあたらないように必ず周りに人がいないか確認してからスイングする。
- ※ 絶対に近距離で他のプレイヤーに向かってボールを打たない。
- ※ 誤って他のプレイヤーの方にボールが飛んでしまった場合には、すぐにフォア（危ない!）と大声で警告する。
- ※ 近くで雷が鳴っている時は、すぐに全てのプレー、練習を中止する。



#### 6 ルール

- (1) 2球目以降のボールは、フラッグに向ってボールのすぐ後ろにランチパッドを置いて、ティーアップする。ただし、グリーン内に入ったボールは、位置を動かさない。  
※急な斜面などでボールがティーアップできない場合は、フラッグに近づかないように、ボールのある場所から最も近くて再びティーアップできる所まで行き、そこからプレーを続ける。
- (2) ボールがコースから出た場合（OB）やボールを紛失した場合（ロストボール）、また、普通の形でのスイングができない場合（アンプレイヤブル）は、ペナルティとして1打加算して、フラッグに近づかないようにして、コースを出た場所、または紛失した場所に最も近い所から再度プレーする。  
※ただし、コースの境界となる壁・柵、一時的な水たまりなどで、普通の形でのスイングができない場合は、ペナルティなしでプレーを続けられる。
- (3) 複数人でコースを回る場合、1ホールの1打目を打つ順番は、組み合わせ表の順番による。ない場合はくじ引き等で決める。2打目からホール終了までの打順は、フラッグからの距離が遠いボールからになる。2ホール目以降の1打目を打つ順番は、前のホールのスコアが少ない順になる。
- (4) プレーヤーの打ったボールが他のプレイヤーのボールに当たった場合は、打ったプレイヤーのボールは止まった位置から、当てられて移動したボールは元の位置に戻す。
- (5) グリーン内で他のプレイヤーのボールがショットの妨げとなっている場合は、一時的に取り除くことを要求することができる。ボールの持ち主が、ボールのある場所にコイン等を代わりに置き、その場所をマークしておき、他のプレイヤーのショット後、ボールを元に戻す。